平成21年度決算 笛吹市連結財務書類の公表について

平成21年度決算による連結財務書類を作成しました。連結財務書類は、連結貸借対 照表・連結行政コスト計算書・連結純資産変動計算書・連結資金収支計算書の4表です。

連結財務書類とは、普通会計(一般会計)のほか、特別会計や市と連携協力して行政サービスを実施している関係団体や法人を、一つの行政サービスの実施主体とみなして作成する財務書類です。本市の連結対象となる会計等は、下記の図のとおり24会計となります。連結(合算)の方法は、全部連結と比例連結があり、一部事務組合や広域連合は経費の一部を市が負担しているため、経費負担割合に応じて連結しました。

笛吹市連結財務書類対象会計等について

	会計名・団体名	連結区分
【普	通会計】	
1	笛吹市一般会計	全部連結
【特	別会計】	
2	笛吹市国民健康保険特別会計	全部連結
3	笛吹市老人保健特別会計	全部連結
4	笛吹市介護保険特別会計	全部連結
5	笛吹市介護サービス特別会計	全部連結
6	笛吹市後期高齢者医療特別会計	全部連結
7	笛吹市公共下水道特別会計	全部連結
8	笛吹市農業集落排水特別会計	全部連結
9	笛吹市簡易水道特別会計	全部連結
【公	営企業会計】	
10	笛吹市水道事業会計	全部連結
11	笛吹市営春日居地区温泉給湯事業会計	全部連結
【広	域連合】	
12	山梨県後期高齢者医療広域連合	比例連結
[-	部事務組合】	
13	山梨県市町村総合事務組合	比例連結
14	山梨県市町村自治センター	比例連結
15	山梨県市町村議会議員公務災害補償等組合	比例連結
16	東八代広域行政事務組合	比例連結
17	東山梨行政事務組合	比例連結
18	甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合	比例連結
19	青木が原ごみ処理組合	比例連結
20	東山梨環境衛生組合	比例連結
21	峡東地域広域水道企業団	比例連結
22	釈迦堂遺跡博物館組合	比例連結
【第	三セクター等】	
23	財団法人 ふえふき文化・スポーツ振興財団	全部連結
24	一般社団法人 笛吹市観光物産連盟	全部連結

●連結貸借対照表 (バランスシート)

連結貸借対照表は、これまでに形成した財産(土地・建物・預金等)の額と、そのために使ったお金や借金がどのくらいあるのかを、一つの表から読み取れるようにしたものです。平成22年3月31日現在(年度末)の市の資産・負債・純資産の残高(ストック)を表しています。

本市の平成22年3月31日現在の資産総額は2,063億2,231万9,000円、負債(借金等これから支払うお金)は747億2,346万1,000円、純資産(今までに支払ったお金等)は1,315億9,885万8,000円です。

資産の部の有形固定資産を見ると、道路など生活インフラ資産が有形固定資産全体の 約46%を占めています。

笛吹市の連結貸借対照表

(単位:千円)

資産の計	資産の部						
1. 公共資産	184, 382, 975						
(1)有形固定資産	182, 421, 794						
①生活インフラ・国土保全	84, 074, 938						
②教育	37, 805, 512						
③福祉	5, 564, 394						
④環境衛生	26, 443, 531						
⑤産業振興	13, 404, 573						
⑥消防	2, 561, 596						
⑦総務	12, 567, 250						
(2)無形固定資産	1, 942, 103						
(3) 売却可能資産	19, 078						
2. 投資等	14, 768, 049						
(1)投資及び出資金	1, 442, 067						
(2)基金等	11, 236, 790						
(3) その他	2, 089, 192						
3. 流動資産	7, 171, 295						
(1)資金	6, 393, 150						
(2)未収金	778, 073						
(3) その他	72						
資産合計	206, 322, 319						

	\ 1 I— · 1 · •/					
負債の部						
1. 固定負債	69, 180, 768					
(1)市債(一般通会計分)	31, 726, 507					
(2)市債(公営事業会計分)	30, 295, 546					
(3)一部事務組合等地方債	1, 505, 326					
(4)退職手当引当金	5, 653, 389					
2. 流動負債	5, 542, 693					
(1)翌年度償還予定地方債	5, 036, 655					
(2)未払金	198, 369					
(3)賞与引当金	294, 024					
(4) その他	13, 645					
負債合計	74, 723, 461					

純資産の部					
純資産合計	131, 598, 858				

負債・純資産合計 206, 322, 319

※総務省方式改定モデルを準用

市民一人当たりの連結貸借対照表は以下のようになります。

市民一人当たりの平成22年3月31日現在の資産総額は286万4,000円、負債 (借金等これから支払うお金)は103万7,000円、純資産(今までに支払ったお 金等)は182万7,000円です。

笛吹市民一人当たりの連結貸借対照表

(単位:千円)

資産の部	金額	構成比率	
1. 公共資産	2, 560	89. 4%	
(1)有形固定資産	2, 533	88. 5%	
①生活インフラ・国土保全	1, 167	40. 8%	
②教育	525	18. 3%	
③福祉	77	2. 7%	
4環境衛生	367	12. 8%	
⑤産業振興	186	6. 5%	
⑥消防	36	1. 3%	
⑦総務	175	6. 1%	
(2)無形固定資産	27	0. 9%	
(3) 売却可能資産	0	0. 0%	
2. 投資等	205	7. 1%	
(1)投資及び出資金	20	0. 7%	
(2)基金等	156	5. 4%	
(3) その他	29	1. 0%	
3. 流動資産	99	3. 5%	
(1)資金	89	3. 1%	
(2)未収金	10	0. 4%	
(3) その他	0	0. 0%	
資産合計	2, 864	100. 0%	

負債の部	金額	構成比率
1. 固定負債	960	33. 5%
(1)市債(一般通会計分)	440	15. 4%
(2)市債(公営事業会計分)	421	14. 7%
(3)一部事務組合等地方債	21	0. 7%
(4)退職手当引当金	78	2. 7%
2. 流動負債	77	2. 7%
(1)翌年度償還予定地方債	70	2. 4%
(2)未払金	3	0. 1%
(3)賞与引当金	4	0. 2%
(4) その他	0	0. 0%
負債合計	1, 037	36. 2%

純資産の部	金額	構成比率
純資産合計	1, 827	63. 8%

負債・純資産合計 2,864 100.0%

※人口は、72,029人(平成22年3月31日現在の住民基本台帳人口+外国人登録人口)を使用

●連結行政コスト計算書・連結純資産変動計算書

連結行政コスト計算書は、4月1日から翌年3月31日までの1年間の行政活動のうち、税金等を財源とする行政サービス(資産形成につながるものを除く。)が効率的に提供されているか、またどの分野にどのように使われたかを知ることができます。

連結純資産変動計算書は、連結貸借対照表の純資産の部に計上されている数値が1年間でどのように変動したかを表しています。

今回は、連結行政コスト計算書と連結純資産変動計算書を結合して掲載しました。 円グラフを見ると、移転支出的コストが行政コスト全体の56%を占めていることがわかります。そのうち7割以上が、社会保障給付に使われています。

物品購入費、委託料、臨時

職員賃金、施設維持管理費、

減価償却費等

1, 695, 364

12, 841, 354

32, 220, 163

129, 478, 717

131, 598, 858

13, 347

143, 105

<u> 結行政コスト計算書・連結純貧産</u>										
			目的別内訳							
コストの部		生活インフラ 国土保全	教育	福祉	環境 衛生	産業 振興	消防	総務	議会	その他
常行政コスト総額 ①	43, 440, 458	3, 929, 660	3, 070, 166	24, 515, 937	2, 405, 284	2, 260, 017	990, 948	4, 502, 463	217, 497	1, 548, 486
人にかかるコスト(小計)	5, 839, 057	355, 935	575, 554	950, 710	262, 177	226, 432	600, 229	2, 664, 918	203, 102	0
人件費	4, 640, 447	315, 962	510, 701	830, 055	250, 604	209, 373	526, 255	1, 808, 964		0
退職手当等引当金繰入等	904, 587	17, 922	33, 703	65, 695	-3, 378	4, 836	39, 848	743, 008	2, 953	0
賞与引金当繰入額	294, 023	22, 051	31, 150	54, 960	14, 951	12, 223	34, 126	112, 946	11, 616	0
物にかかるコスト(小計)	11, 184, 425	2, 840, 744	2, 303, 487	1, 372, 264	1, 845, 807	1, 192, 380	344, 824	1, 273, 921	10, 998	0
物件費(物品購入、委託料、賃金等)	5, 553, 603	425, 070	1, 412, 753	1, 099, 052	1, 330, 088	337, 283	122, 328	816, 031	10, 998	0
維持補修費	208, 441	81, 400	58, 929	8, 108	7, 229	18, 280	14, 062	20, 433	0	
減価償却費	5, 422, 381	2, 334, 274	831, 805	265, 104	508, 490	836, 817	208, 434	437, 457	0	
移転支出的コスト(小計)	24, 414, 958	448, 550	191, 118	22, 038, 338	283, 166	840, 870	45, 895	563, 624	3, 397	0
扶助費 (社会保障給付等)	19, 330, 363		66, 443	19, 263, 858	62					
補助費等(補助金等)	4, 632, 140	385, 131	124, 675	2, 774, 480	283, 104	451, 834	45, 895	563, 624	3, 397	0
他会計寺への文出額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	452, 455		0	0	0		0	0		0
	2, 002, 018	284, 431	7	154, 625	14, 134	335	0	0	0	1, 548, 486
収入の部										
使用料・手数料	413, 524				.		~~ ~			
分担金・負担金・寄附金	7, 093, 835									
保険料 3,663,95										
事業収益 1,851,574		与引出全生								
その他特定行政サービス収入 317, 549										
		支払利息等								
(差引) 純経常行政コスト (①-②) ③ 30,100,022			13%							
1 地方交付税	8, 361, 538				76.4-		物にかか			
	コストの部	プログライ 13	大の 部	大いかるコスト (小計)	本学校の 本の 本の 本の 本の 本の 本の 本の	日本の 日本	日 的 別 内 大にかかるコスト (小計)	常行政コストの部	日 的 別 内 訳	日 的 別 内 訳 日 的 別 内 訳 日 的 別 内 訳 日 的 別 内 訳 日 前 所 別 内 訳 日 前 所 別 内 訳 日 前 所 別 内 訳 日 前 所 別 内 訳 日 前 所 別 内 訳 日 前 所 別 内 訳 日 前 別 別 内 記 日 前 別 別 内 記 日 前 別 別 別 の

社会保障給付、補助金、

交付金、負担金、他会計

移転支出的

コスト

56%

るコスト

26%

※総務省方式改訂モデルを準用

達 才 公共資産除売却損益

調 耳 補助金等受入

期首純資産残高

期末純資産残高

源 │ う その他行政コスト充当財源

その他純資産増減額

(**7~**力)

(5)-(3)+(4)

●連結資金収支計算書(キャッシュフロー計算書)

連結資金収支計算書は、4月1日から翌年3月31日までの1年間のお金の流れを表します。歳入歳出決算書を活動ごとに区分することにより、それぞれの活動の資金調達の方法と資金を何に使用したのかを表しています。

連結資		**	管 書
建和貝	ᇓᄿ	. X 6	牙目

連結貨	金収支計算書	(単位:千円)
	人件費	6. 010. 124
	物件費	5, 507, 754
	社会保障給付	19, 330, 363
	補助金等	4, 578, 717
	支払利息	1, 368, 326
	その他支出	716, 182
	支 出 合 計	37, 511, 466
~ ₆ ₹	市税	8, 957, 876
(経行常	地方交付税	8, 361, 538
政 的	国県補助金等	12. 152. 934
かん かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ しんしょ し	使用料・手数料	406, 456
活の	分担金・負担金・寄附金	6. 899. 977
動部	保険料	3, 539, 995
	事業収入	1, 909, 712
	諸収入	314, 170
	地方債発行額	1, 449, 475
	基金取崩額	69, 607
	その他収入	1, 579, 812
	収入合計	45, 641, 552
	(経常的収支額) ①	8, 130, 086
	公共資産整備支出	5, 728, 240
公	公共資産整備補助金等支出	452, 455
共	一部事務組合・広域連合公共資産整備支出	25, 169
〜 資	支 出 合 計	6, 205, 864
建産設整	国県補助金等	651, 518
活備	地方債発行額	2, 290, 300
動収	基金取崩額	74, 446
支の	その他収入	170, 524
部	収入合計	3, 186, 788
	(公共資産整備収支額)②	▲ 3, 019, 076
	投資及び出資金、貸付金	0
	貸付金	ő
	基金積立額	1. 079. 393
	定額運用基金への繰出支出	2, 192
投 資	地方債償還額	5, 378, 014
金 財	支 出 合 計	6, 459, 599
(財務:	国県補助金等	0
務的収	貸付金回収額	Ö
動支	基金取崩額	0
の	地方債発行額	1, 564, 500
部	公共資産等売却収入	13. 347
	その他収入	142, 843
	収入合計	1, 720, 690
	(投資財務的収支額) ③	4 , 738, 909
当年度	[資金増減額 (4)(1)+(2)+(3)	372, 101
	[金残高 (5)	6. 021. 049
	[金残高 ⑥(④+⑤)	6, 393, 150
	省方式改訂モデルを準用	, , ,

※説明 (①から④)

(経常的収支額)① この黒字額が小さければ、行政 事務活動の支出(人件費等)を 抑えていく必要がある。

(公共資産整備収支額)② この活動を起債による将来負担 に回さないためには、ここでの 赤字額を行政事務活動の黒字の 範囲に抑える必要がある。

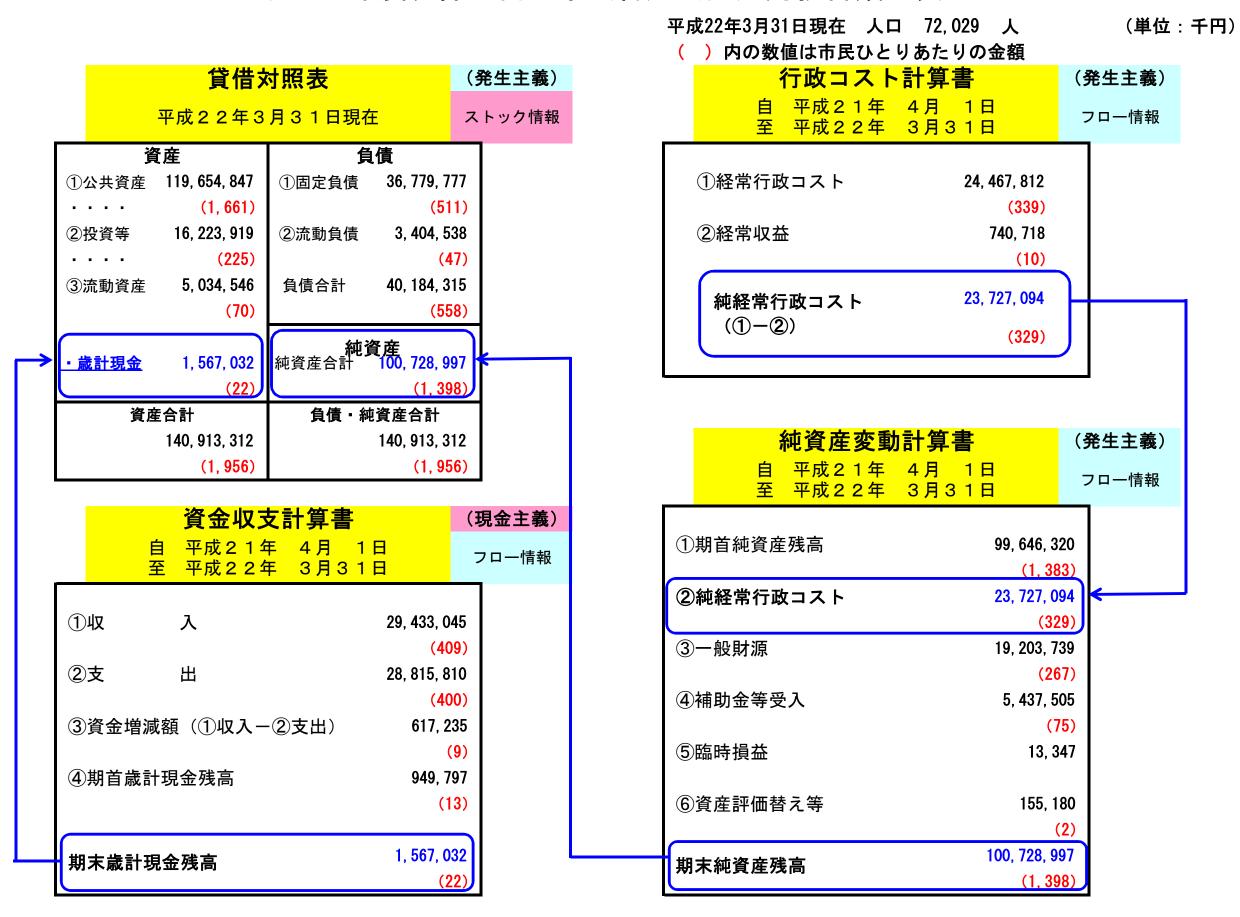
(投資財務的収支額) ③ この活動は上の2つの活動による 資金収支の差額を補うもの。

当年度歳計現金増減額④ 前年度より現金化できる資金が 約3.7億円増加している。

平成21年度決算に基づく連結財務書類4表と、普通会計財務書類4表をそれぞれの 関係がわかるように一覧表にしました。

貸借対照表は、前年度貸借対照表(期末)から1年間にどのように変化したのかを表す行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書を作成することでできあがります。この貸借対照表を見れば、表を作成した時点での市の資産や負債の状況がおおまかに把握できます。

平成21年度決算 笛吹市(普通会計)財務書類4表



(注) この財務書類4表は、総務省方式改訂モデルに則って作成しました。

※期末純資産残高=①期首純資産残高-②純経常行政コスト+③一般財源+④補助金等受入 +⑤臨時損益+⑥資産評価替え等

平成21年度決算 笛吹市連結財務書類4表



(注) この財務書類4表は、総務省方式改訂モデルに則って作成しました。

※期末純資産残高=①期首純資産残高-②純経常行政コスト+③一般財源+④補助金等受入 +⑤臨時損益+⑥資産評価替え等+⑦その他